



発行所 鯉船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田2丁目2番5号
光正ビル6階
電話 03 (3256) 1981
FAX 03 (3256) 1982
E-mail: mizuuro.ikuei@eos.ocn.ne.jp
水色の羽根募金運動

産経新聞「福祉の船」

交通・海難遺児とその保護者に夏休みの思い出をプレゼントする福祉事業、産経新聞「福祉の船」(産経新聞社・社会福祉法人産経新聞厚生文化事業団・東京連合産経会主催)が、七月二十七日(木)から二十九日(土)までの三日間、富士山とその麓に広がる河口湖にて開催されました。

二十八回目を数える今年は、東日本(一都七県)に在住する小学校五・六年生の子供達と保護者一四組二十八名が参加。青木ヶ原樹海やコウモリ穴の探索、河口湖でのカヌーなど、都会では味わえない貴重な体験を通じ、友情や家族の絆を深めました。本会からこの冒険旅行に参加された菊地さん親子より、旅の思い出を綴った作文とお便りが寄せられましたので、ここで紹介させていただきます。

思い出にのこったもの

福島県 小学校六年

菊地 麻希

一日目は、野鳥の森公園で色鬼をしました。あんなにのときは、すごく逃げておもしろすぎて転んでしまいました。血がでて、しょうどくがいたくて泣きそうになったけど平気な顔であそんでいました。

ホテルでホップとみんなでおしゃべりをしていたらだんだんおぼけの話になりました。トイレに行こうとしたけどどこかなくなったからお友達と二人で行きました。その子にありがとうといいました。今は初めて会った友達も友情で結ばれています。



紙を交換したり、ケータイでメールを交換したり、写真をとっておいてそれを見ながらみんなのことを思い出したいです。

※1 遊戯。鬼ごっこ的一种。
※2・3 「福祉の船」に同行したワンバク大学スタッフのニックネーム

いつも送金ありがとうございます。今年も、育英会からの紹介で福祉の船に娘と二人で参加できて良かったと思います。遠出などしたことがなかった娘にとっては、思い出に残るプレゼントになったことと思います。これも、育英会の皆さんのおかげだと思います。娘も来年は中学生になります。これからもお世話になると思いますが、よろしくお願ひします。
母・菊地さつき

第一回海難遺児チャリティーコンペ

三重県津市で開催

「第一回マリンカップ海難遺児チャリティーコンペ」が七月二十九日(土)、三重県津市の津カントリ倶楽部で開かれました。主催したのは、名古屋市の特定非営利活動法人朝光クラブ(朝香誠彦理事長)で、JF三重漁連やJF三重県女性連、鳥羽水族館などがタイアップして行われました。

「海の日」にちなんで行われた当コンペには一般メンバーや漁業関係者ら一七七名が参加。参加費の一部などがチャリティー資金として本会へ贈られました。また、会場には地元津市



の子供や保護者ら約一〇〇名も招待され、JF三重県女性連メンバー作りの郷土料理、「マダイの大敷汁」や「てこね寿司」が振る舞われたほか、鳥羽水族館の古田正美館長が「環境教育と魚」をテーマに講演を行うなど、盛りだくさんの一日となりました。コンペ終了後の表彰式で朝香理事長から寄付金の贈呈を受けた佐藤信三本会専務理事は、「お寄せいただきました寄付金は、皆様方のご趣旨に添い末永く漁船海難遺児育英事業のため活用にさせていただきます」と述べ感謝状を贈りました。

長年カツオ一本釣り漁業の記録映画を撮ってきた映画製作者の黒田輝彦さんが九月九日(土)、東京中野区の「中野ZERO」で上映会を開催して、入場料の一部を本会育英資金として寄せられました。この日上映されたのは、「ナブラ」、「翔べ!カツオ鳥」、「赤道直下の一本釣り」の三本。いずれも一九八〇年代に黒田さん自身がカツオ漁船に乗り込み、漁業者と生活を共にしながら撮影したドキュメンタリー。普段目にすることの出来ない船上での漁業者の喜びや苦難そして固い絆に結ばれた姿は、見る者に感動を与えずにはおきません。

漁業記録映画上映会の収益を寄附

これらの記録映画はビデオ・DVDでも販売(三、一五〇円)されています。詳しくは、黒田プロダクションへ。
(画&監)〇三三三九二九一六二八二

平成十八年度 第二回奨学生選考委員会

保護者からのお便り

*いつもありがとうございます。息子が好きな道に進み、学生生活をエンジョイしてキラキラ輝いています!頑張ってください。
(鹿児島 上村えつ子)

寄付者からのお便り

*勉学の秋。目標にむかって努力していかれます様祈念いたします。
(大分県 専一 濱田和則)

奨学生からのお便り

*送金ありがとうございます。今は十月の国家試験にむけて頑張っています。
(千葉県 福田昌佳)

奨学生からのお便り

*北の海での哀しい出来事、私達の領土領海そのはずが、いつになつたら返るのでしょうか。父も昔、漁した海外交をもっとしつかり。
(千葉県 福田昌佳)

去る七月二十八日(金)、「平成十八年度第二回奨学生選考委員会」が開催され、「第二回奨学生出願者(七月十五日締切り)の選考」について審議されました。この結果、新たに幼稚園・小中高等学校在学の学資給与奨学生三名の採用が決定しました。
なお、前年度からの継続奨学生と併せて、新規奨学生を加えた九月十五日現在の奨学生数は、別表「都道府県別奨学生数」のとおりです。

育英基金

『募金・ご寄付』のお礼

平成十八年六月から八月までに
ご寄付をいただいた方々のご芳名
を掲げ、厚くお礼申し上げます。

※ご芳名(敬称略)

一、漁協系統募金(各都道府県の
漁連、信漁連等で構成する「漁船
海難遺児を励ます地方協議会(略
称・地方協)」等で取り扱った分
で、一般寄付を含みます。)

〔六月〕◎北海道▽標津漁業協同
組合女性部▽女性部総会時におけ
るチャリティーオークションより
募金▽中市徳美―漁船建造祝賀会
でのお祝いの一部より◎長崎県▽
長崎市茂木漁業協同組合女性部◎
大分県▽北野正一▽佐々木重磨―
長年漁業で生計を立てているお礼
▽水産関係親睦ゴルフコンペ
〔七月〕◎青森県▽地方協◎富山



第二回

先日、「東京デイズニールン
ド」へ行って来ました。入口の
ゲートをくぐるとすぐにミック
シーを発見し、ダッシュで駆け寄
りました。よく見ると撮影待
ちの長蛇の列が…。「握手した
い」と泣きわめく娘(二才)
を抱きかかえ次の目的地へ。
ダンスのショーで盛り上が
り、次は休憩がてらにカリブの

海賊へ。「怖かったねえ」と話
していたらパレードがちよっ
と通りかかりグーフィーのいたずら
で頭から水浸しになり、またま
たテンションは最高潮♪甘〜い
ポップコーンを食べながら夕方
までたっぷり遊んで最後は数々
のお土産を楽しく見て夢の一日
を終えました。この日はとても
暑く、アトラクションは平均一
時間待ち(娘のお昼寝時間には
最適)の混みでちよっと疲れま
したが、日常とは別世界で「キ
ャーキャー」騒ぐのもたまには
いいものですね。皆さんも夏
休みは楽しみましたか? たまに
は気分転換も必要ですよ。(k)

県▽全国水産物商業協同組合連合
会―富山県大会募金▽広島島商協
同組合青年部―全水商連富山県大
会にて寄付◎石川県▽西村新子―
旭日双光章受章記念◎三重県▽木
下一夫―香典返し▽長井國弘―香
典返し▽マリパンバンクみえ桑名出
張所▽三重県水産会館管理会▽地
方協◎京都府▽平田周二―香典返
し◎島根県▽温泉津町漁協婦人部
▽築谷允行▽浜浦政子◎長崎県▽
石原健三―香典返し▽竹内利弘▽
濱川和美

〔八月〕◎青森県▽地方協◎千葉
県▽白井重治▽キンメダイ祭実行
委員会◎静岡県▽NPO静岡葵調
理福祉会▽静岡県農業水産部水産
総室▽丸子町人倶楽部▽用宗漁協
まつり実行委員会▽地方協◎三重
県▽特定非営利活動法人朝光クラ
ブ―チャリティーゴルフコンペ◎
和歌山県▽ビルフィッシュトーナ
メントイン申本実行委員会◎山口

県▽岩国市漁協女性部◎長崎県▽
林美―香典返し◎鹿児島県▽シ
サイドガーデンさのさ▽西村操▽
地方協

二、一般寄付
〔六月〕◎青森県▽大山チセ◎埼
玉県▽小野沢通▽小林哲朗▽酒井
祥次―香典返し▽富元克昌◎茨城
県▽野口紀◎千葉県▽飯村久子▽
佐原芳隆◎東京都▽海員友愛アパ
ート自治会御一同―全日海経由▽
安川糸子◎神奈川県▽三崎船長漁
撈長航海士協会―解散により◎京
都府▽中上清吾◎奈良県▽辻元正
夫◎鳥取県▽浜野茂夫◎岡山県▽
吉田厚子◎広島県▽小林宏◎鹿児
島県▽富元小松

〔七月〕◎岩手県▽佐々木強▽後
藤常男◎埼玉県▽小野沢通▽富元
克昌◎茨城県▽野口紀◎千葉県▽
飯村久子◎東京都▽財日韓・日中
新協定対策漁業振興財団▽東京岩
水会▽山崎剛◎神奈川県▽南三千
代◎新潟県▽石添一儀◎京都府▽
中上清吾◎鳥取県▽浜野茂夫◎岡
山県▽漁船保険組合▽吉田厚子◎
広島県▽齋藤法明◎愛媛県▽松尾
敏子◎鹿児島県▽富元小松

〔八月〕◎青森県▽大山チセ◎宮
城県▽宮城県秋刀魚漁撈通信協会
―全日海東北地方支部経由◎茨城
県▽野口紀◎埼玉県▽小野沢通▽
富元克昌◎千葉県▽飯村久子◎東
京都▽梶浦富子▽東京築地中央市
場福祉報徳会◎新潟県▽海洋高等
学校生徒会◎京都府▽中上清吾◎
鳥取県▽浜野茂夫◎岡山県▽吉田
厚子◎広島県▽小林宏◎鹿児島県
▽富元小松▽富元典嗣



▼秋と言えば、読書・芸術・スポ
ーツ…と楽しみの多い季節です
が、やっぱりなんととっても「食
欲の秋」ですよ(笑)今年も生
産者の方々に感謝しつつ、今が旬
のおいしい魚や野菜をたくさんい
ただきたいと思えます。▼十月に
入ると全国各地の漁港等で様々
イベントが開催されます。一部の
イベントでは、主催者様のご厚意
により本会の募金活動を行って
いただいているところもございま
す。「水色の羽根」や「青い募金箱」
をお見かけになった際は、ぜひご
協力をお願いいたします!(M)

編集後記

都道府県別奨学生数

(平成18年9月15日現在)

Table with columns for Prefecture, Scholarship Type (給与奨学生, 貸与奨学生), and Recipient Type (平成18年度第2回採用者). Rows list 47 prefectures and a total row.

*学資給与奨学生の高校生等には養護児を含む。
*奨学金貸与奨学生には入学一時金のみ奨学生を含む。
*平成18年度第2回採用者は内数である。